

保護者各位

## 「自己評価のご報告」

平素より当園の保育運営にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

令和5年度も残り1カ月となりました。保護者の皆様とともに子どもたちの成長を見守り、また感じる事ができ心より嬉しく思っております。

さて、先日はお忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計ができましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「社員自己評価まとめ」、最後に「園としての自己評価」をさせていただきます、ここにご報告申し上げます。

### 1. 保護者アンケート結果に関して

「保護者アンケート結果」アルタベビー美園駅前園

回答率：58%

No	質問項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	82%	0%	18%
2	当社社員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	73%	27%	0%
3	当社社員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか	82%	18%	0%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	100%	0%	0%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	82%	18%	0%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの当社社員の対応は信頼できますか	82%	9%	9%
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	91%	9%	0%
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、当社社員はきちんと対応してくれていると思いますか	82%	18%	0%
9	当園に満足されていますか	82%	18%	0%

**項目1：【当社の保育理念・保育目標について理解していますか】について**

8割の方にご理解いただいておりますが、2割の方に「いいえ」というご回答をいただき、届いていないという現状がわかりました。当社の保育理念は、『日々の丁寧な関りによって健全な生活習慣の形成を促し、明るく前向きな姿勢を保つとともに、自分らしく元気な姿でより良い人間関係を自ら求め、将来国際社会で活躍できる子どもを育てる。』と掲げております。当園をご利用される全ての保護者様に当社の保育理念や目標がしっかりと届くよう、日々の保育にしっかりと落とし込み工夫してまいりたいと思います。

**項目2：【当社社員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか】について**

2割の方から「どちらともいえない」というご回答をいただきました。

この項目につきましては、保育士として100%でなくてはならないと思っております。大変申し訳ございませんでした。この結果を受け止め、社員一同自身の保育を振り返り、改善に努めてまいります。今後、何かご不快に感じる事がございましたらお気兼ねなくお申し付けください。

**項目3：【当社社員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか】について**

3割の方から「どちらともいえない」というご回答をいただきました。

普段から正しい言葉遣いを意識するよう心掛けておりますが、今後もより一層子どもたちのお手本となれるよう正しい言葉・ていねいな言葉がけが出来るように意識してまいります。服装につきましては、当社の服装規定を順守し、清潔感のある身だしなみを心掛けていきます。

**項目4：【保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか】について**

こちらはご回答された方全員に「はい」とご回答いただき大変嬉しく思います。

子どもたちが安全で清潔に過ごせるよう、保育室、調理室やトイレの清掃・玩具の消毒を徹底しております。整理整頓につきましては、まだまだ不十分な箇所がございますので引き続き環境整備に努めてまいります。

**項目5：【安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか】について**

2割の方から「どちらともいえない」というご回答をいただきました。

安全面につきましては、怪我や事故が起こらないよう常に園内の環境整備や玩具の点検、床に小さなものが落ちていないか等、周辺環境を確認し配慮しております。また、子どもたちが危険な遊びや行動をしていないか常に注意し見守っております。

重大な事故やケガに遭わなかったものの、危険を感じてヒヤッとしたことやハッとした事が起きた場合は、社員全員で共有し改善と対策に努めております。

感染症対策については、保育室のこまめな清掃や消毒、定期的な換気を行ったり、子ども

が触れるものをこまめに消毒するなど感染防止対策に努めてまいりました。保育園は集団で過ごす時間も長く、子ども同士が近い距離で関わり合うことも多いため、感染症が発生しやすい環境ではございますが、引き続き感染予防対策をしっかりと行ってまいります。また、感染症が流行した際は、随時コドモでの配信や玄関に掲示するなどし、注意喚起を行ってまいります。

**項目6：【お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの当社社員の対応は信頼できますか】について**

「どちらともいえない」とご回答された方が9%、「いいえ」とご回答された方が、9%いらっしゃいました。園の対応が不十分であったこと、誠に申し訳ございませんでした。

園にて子どもが怪我や体調を崩した際は、原因や状況を的確にご説明できるよう、社員間の情報共有を徹底いたします。

お子さんが園で体調を崩した際には、お忙しい中、早めのお迎え等ご協力をいただきありがとうございます。今後も引き続き、保護者様と連携をとりながら臨機応変に対応をしてまいります。

**項目7：【保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか】について**

「どちらともいえない」とご回答された方が1割いらっしゃいました。子どもたちにとって、食事が楽しい時間となるよう、また美味しいと思えるよう、調理員と相談しながら工夫して取り組んでおります。お子さんの月齢に合わせて固さや大きさを調整したり、保護者の方に家での食事の様子を伺い進めております。

来年度は、食育に力を入れていきたいと考えております。旬の野菜や果物を手で触れて覚え、食べることを通して楽しみながら学ぶことができるようにしていきたいと思っております。

**項目8：【不満に思ったことや要望を伝えたとき、当社社員はきちんと対応してくれていると思いますか】について**

2割の方から「どちらともいえない」というご回答をいただきました。

保護者の方々のご意見やご要望を真摯に受け止め、迅速に対応できるよう努めてまいります。どんな些細な事でもご不安やご不満、ご要望などございましたら社員にお声がけください。

**項目9：【当園に満足されていますか】について**

8割の方にご満足いただきましたが、2割の方から「どちらともいえない」というご回答をいただきました。

お子様を安心して預けられる保育園、全ての子どもに満ち足りた時間を提供できる保育園を目指し、当園で良かったと全保護者の方にご満足いただけるよう、社員一同精進してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

## 2. 社員自己評価に関して

当園の社員に実施した自己評価をまとめました。社員一人ひとりが一年を振り返り、良かった点や改善すべき点を共有し、今後もより良い保育を目指し取り組んでまいります。

### 【当社姿勢目標の順守に関して】

全社員が前日の業務を振り返り、毎朝日報を提出する取り組みを行っております。前日の自身の勤務姿勢はどうだったかを振り返ることで、その日の業務に活かしております。

当社の姿勢目標として5つ掲げております。

#### ① 必要な貢献の理解と時間管理

- ・自分の優位性を活かした働きができたか
- ・自分ができる必要な貢献ができたか
- ・上記に費やす時間は適正な時間か

#### ② 原因の自責化と自律的学習

- ・自ら学びを得ようとしたか
- ・困難なことや新しいことに取り組み、自身を得ようとして挑戦できたか
- ・失敗やできないことを他責だけでなく、自責思考で捉えられたか

#### ③ 上下関係の理解と正確な報告（報告、連絡、相談、把握）

- ・園内の重要事を把握しようとしたか
- ・相手との対話を先読みし、必要な情報を正確かつ迅速に伝達（引継ぎ）できたか

#### ④ 5S とポジティブシンキング

- ・安心安全な労働環境⇒心理的に安心して働ける環境
- ・丁寧な言葉遣い
- ・5S の励行（整理・整頓、清掃・清潔・躰）

- ・ ポジティブシンキング

#### ⑤ 服務心得と常識人化

- ・ 勤怠、服装等会社ルール等の規律を守れたか
- ・ 服務規律⇒現場環境維持、職務専念業務、信用維持の3点に関する事項
- ・ 周囲への嫌がらせや悪口はしていないか
- ・ 上記を含め、社会人としての基本姿勢で勤務できたか

#### ■社員の自己評価のまとめ

- ・ 日々意識して取り組んでいる。
- ・ 整理・整頓、清掃・清潔を意識し、保育環境を整え安全面に心がけることができた。
- ・ 社員同士の連携や報連相ができていない時があるので工夫する必要がある。
- ・ 園内の重要事を社員が把握できるよう『社員連絡ノート』を活用したが、連絡ノートを見ていない社員もいるため共有できてないこともあった。連絡ノートを目につくところに保管したり、回覧するなどし、共有の徹底を図る。
- ・ 日々の会話の中で社員同士のコミュニケーションを増やし、誰もが意見を述べやすい環境を作っていく必要がある。
- ・ 肯定的や前向きな考えができないことがあった。
- ・ 丁寧な言葉遣いに心がけているが、時々乱れることもあったので気を付けていく。
- ・ 休憩時間が1時間しっかり取ることが出来なく、今後の課題である。社員同士で話し合い、時間をもっと有効利用できるようにしていきたい。
- ・ 勤怠、服装等会社ルール等の規律は守れたが、就業規則については回覧できておらず把握できていないところがある。

#### 【コドモンを用いた保育計画に関して】

- ・ 保育計画では、子どもの発育状況を選択すると最短で最適な保育計画をAIが策定し、年間カリキュラム、月案、週案、日案を自動で連動するため作成も時短となり、子どもたちと向き合う時間を作ることができた。
- ・ 連絡帳においては、写真とともに子どもの情報共有ができて良い。
- ・ 担任以外も連絡帳の記入がすぐにでき、フォローし合うことができて良い。
- ・ 社員間で全クラスの子どもの情報がすぐに共有でき、業務の効率化につながっている。

#### 【保育の成果、次年度に向けた目標に関して】

- ・ 子どもの小さい成長を見つけ、保護者とともに喜び合うことができた。

- ・毎朝の体操を取り入れたことにより、子どもたちの表現力が豊かになった。
- ・保育士の声かけにより、相手を思いやる姿が見られた。
- ・子どもの発する言葉や行動の意味を考えてコミュニケーションを取ることができた。
- ・「せんせいだいすき！」と言ってもらえたことが嬉しく思った。
- ・保育に対する思いが強すぎて、子どもに対し厳しすぎた面もあったことを反省した。
- ・遊びのレパートリーが少なかったので、次年度はレパートリーを増やし、子どもたちが意欲的に楽しめる遊びをたくさん取り入れていきたい。
- ・次年度は、自身の「保育技術の向上」を図っていきたい。
- ・子どもたちが自発的にやってみたいと思える環境作りや声かけを工夫していきたい。
- ・日々の保育、時間に追われてしまう場面があったので、ゆとりをもって丁寧に子どもと関わるができるよう時間の管理を徹底していく。
- ・子どもたちの成長を全社員で感じ共有できた1年だった。

### 3. 園としての自己評価に関して

#### 【当社（全園共通）の保育理念に関して】

私たちは、子どもたち一人ひとりのらしさ、成長を受け入れ、子どもたちに「心穏やかに過ごせる居場所」を提供しています。大人と子どもという立場で何かを指示するのではなく、家庭的な雰囲気子どもたちが「安心」し、「自らやってみたい」と思う気持ちが満たされ、子どもたちの主体性、人間性、創造性を育めるよう、様々な家庭環境に配慮した保育を目指します。次年度は、定期的に社員間で共有し、保育理念に向けて正しく取り組んでいるのか、確認し合う時間を作っていきたいと思えます。

#### 【当園の保育目標に関して】

園独自の明確な保育目標が定まっておらず、社員一人ひとりの保育観に違いが見られました。次年度は、園の保育目標を明確にし、また可視化し、全社員が同じ目標に向かって保育ができるように努めてまいります。

最後になりますが、今年度は、年度途中で社員の退職、園長の入れ替わりがあり、保護者の皆さまにはご不安とご心配をお掛けして大変申し訳ございませんでした。そんな中でも皆さまの温かいご理解とご協力をいただき感謝いたします。

新年度もお子様の豊かな成長へ繋がるような保育を目指し、子ども一人ひとりが満ち足りた時間を過ごせるように努めてまいります。今後とも何卒よろしく願いいたします。